



こちらは、英文記事「[Secure digital environment using blockchain technology in container shipping](#)」（2017年9月12日付）の和訳です。

**Gardが協賛する米国法曹協会（ABA）の海事法論文コンテストにおいて、コンテナ輸送業界におけるブロックチェーン技術の利用をテーマにした、テュレーン大学の学生Allison Skopecさんの論文が今年の大賞を受賞しました。**

Allisonさんが論文のテーマに選んだのは、「*Learning to love blockchain sooner rather than later: streamlining the container shipping industry in the wake of the Glencore heist*（ブロックチェーンに親しむなら早い方がいい：グレンコアの貨物盗難事件を受けてコンテナ輸送業界の能率化へ）」というタイムリーなトピックです。論文では、アントワープ港でコンテナに電子データリソースシステムを利用したことで発生した最近の問題を取り上げています。この事件は、本来は安全な貨物の移動を確保するためのものであるはずのデジタルシステムが、サイバー犯罪者にコンテナを引き渡すきっかけを作ってしまったというものであり、事件を通じて、貨物の動きの制御に利用されている現在のデジタル技術の問題点が明らかになりました。論文では、こうした脆弱性による法的な問題を浮き彫りにするとともに、現在台頭しつつあるブロックチェーン技術を、ターミナル内や海運サプライチェーン全体で貨物の動きを効果的に制御しながら安全なデジタル環境を確保するためにどのように利用できるかについて考察しています。

海上貨物のルーティングや取引文書の今後について関心がある方は、是非今回の論文にも目を通されることをお勧めします。論文コンテストにご参加いただいたAllison Skopecさんに感謝するとともに、今回の受賞を称えたいと思います。論文は以下のリンクからご覧いただけます。

[https://www.liskow.com/portalresource/ABA\\_Tips\\_Committee\\_Newsletter](https://www.liskow.com/portalresource/ABA_Tips_Committee_Newsletter)

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。